2	
視　写	言葉の力をつけよう（辞書引き①） 佐賀新聞　有明抄「アニメの源流を見た」
名　前	

やってみよう

新聞の第一面にあるコラム記事です。「有明抄」を音読して、分からない言葉や漢字は辞書で調べて、表に書き出しましょう。　また、この記事を読んだ感想や意見をあとに書きましょう。

有明抄　「アニメの源流を見た」

海外でホテルに泊まると、朝のテレビ・アニメはたいがい日本のものだ。「ドラゴン・ボール」「ドラえもん」「セーラームーン」「ポケモン」など。日本製品でもっとも海外に浸透しているのは、車や電機製品よりもアニメである◆なぜ日本のアニメがこれほど優れているのか。六本木・東京ミッドタウンに新たに開館したサントリー美術館で「鳥獣戯画がやってきた！　『国宝鳥獣戯画絵巻』の全貌」展を見て、疑問が氷解した。日本のアニメには平安時代からの技と伝統があったのだ◆「鳥獣戯画」といえば、だれでも美術や歴史の教科書で見た、ウサギとカエルが擬人化されて相撲を取っている図を想像するだろう。これは甲巻の部分で、絵巻は甲乙丙丁の四巻がある。乙巻は麒麟（きりん）や獅子、竜など架空の動物が描かれており、丙丁巻には人間が登場する◆もちろん、西洋にもキリストの生涯を描いた物語絵がたくさんあるが、日本の絵巻物とは根本に違う。それは西洋絵画が一枚の写真的表現であるのに対し、日本の絵巻物は右から左に動いていく。作者が動かそうとする意思を持って描いているからだ◆甲巻はがけから川に落ちるウサギで始まり、流れを泳ぐ姿、シカの背に助けられている姿と動く。面白いのは場面転換の手法だ。かすみがたなびき、遠景の木々が手前に小さく描かれ、視点が遠ざかっていく。つまり映画のフェイドアウト（画面が暗くなる）やカメラを引く手法を先取りしている◆教科書では作者は鳥羽僧正と習ったが、最近の研究では別の絵仏師や宮廷画家の名前も挙がっている。平安時代には、同様の漫画的な表現が盛んだったという。現代のアニメブームは、こうした文化的遺伝子の発露ではないだろうか。

調べた語句	意味・用法

あなたの感想や意見を書きましょう。